

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○7月18日～

今週は日本と欧州で金融政策の発表があります。ユーロの利上げはある程度織り込み済みなので何か新しいことが出てくるかどうか注目したいです。

今の相場はドル一人勝ち相場となっているためドル高がどこまで進むかがポイントです。先週発表の米国の消費者物価指数が9%を超えたことで、今月のFOMCでの利上げ幅は1%の可能性も出てきました。ドルはもう一段高の可能性がありそうです。米国企業の決算発表も続くので米国株の動きにも注意したいです。

<ドル/円>

139円を超えたことで140円をトライする可能性が高くなっています。

下値は137.8円を維持できれば強い動きが続きそうです。

136円台にもサポートがあり、下がれば買いが入りやすい状況が続きそうです。

<気になるクロス円>

クロス円は先週後半から上昇しています。戻りがどこまでになるかに注目したいです。

ユーロは上値が重くなってきているので、中長期的には下がっていくリスクも考えて慎重に取引したいです。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では日銀金融政策決定会合、日銀展望レポート、黒田・日銀総裁定例会見、6月全国消費者物価指数などがあります。

米国では5月対米証券投資、6月住宅着工件数、6月中古住宅販売件数、前週分新規失業保険申請件数、7月フィラデルフィア連銀製造業景気指数、6月景気先行指標総合指数、7月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで7月製造業・サービス業PMI（速報値）、ユーロ圏で6月消費者物価指数、ECB政策金利発表、ラガルドECB総裁定例会見などがあります。

ほかには南アフリカで政策金利の発表などがあります。